

○インスペクターからのコメント（65回）

近頃の高速料金の問題による休日の渋滞を見ても、道路というのは、非常に政治の影響を受けるものだと感じます。色々な影響を受けながらも、施工ワーキングでは現状においてできることを着実にやっていければと思います。外での作業は、さわやかな気分になれていいですね。



岡村
インスペクター

シェルター構造の上で作業をしながら、なんとなく山らしくなってきたなという気がしましたが、これで苗木を植え始めてからやっと5年なんですね。自然の回復がいかに変かということが分かります。この経験を将来に活かせるように、今後も勉強しながら進めていきたいと思います。



大竹
インスペクター

この森にできる道が、新しい道づくりの一步になるという思いを実現できていくということが、皆の喜びになればと思います。私たちも道を使うけれど、生きものと一緒に棲める。そういう絵を描いて形にできる場所がここではないかと思っています。この経験を蓄積して残していきたいと思います。



長谷川
インスペクター

◇ グループ活動

★交通グループ

散策路の検討 ★2

交通グループでは、前回に引き続き、課題となっている散策路の検討を行いました。いのちの谷付近の散策路については、現地で確認した結果を踏まえて、水みちを保全する対策を話し合いました。今回は、施工グループと共同で施工する予定です。

現状の散策路を活かしながら、案内看板やロープ柵を設置しては？



★印は、3ページのフィールドワーク位置図を参照

《相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会》

平成22年12月9日（木）、学術検証委員会から検証結果について市長へ報告書が提出されました。市長からは「熟読して考える」との回答がありました。（23年1月21日現在、市長より工事の続行・中止等の判断は示されていません。判断が示されるまでは維持管理工事を除き、引き続き現地での施工は中断しています。）報告書の内容については名古屋市公式ウェブサイトでご覧いただけます。

報告のようす



【相生山緑地の道路建設に係る学術検証に関する報告書について】
<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-8-0-0-0-0-0-0.html>

問い合わせ先

名古屋市 緑政土木局 道路部 道路建設課内 「環境に配慮した道づくり」施工ワーキング事務局
〒460-8508 名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話：052-972-2865 FAX：052-972-4168
<http://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-3-7-0-0-0-0-0-0-0.html>
（平成22年10月1日より名古屋市HPがリニューアルされアドレスが変更になっています。）

「環境に配慮した道づくり」施工ワーキングだより 第51号

施工ワーキングのススメ



●第65回施工ワーキング

平成22年12月5日（日）に第65回施工ワーキングを開催し、27名が参加しました。

今回は事務局から、学術検証委員会とCOP10への参加結果について報告がありました。

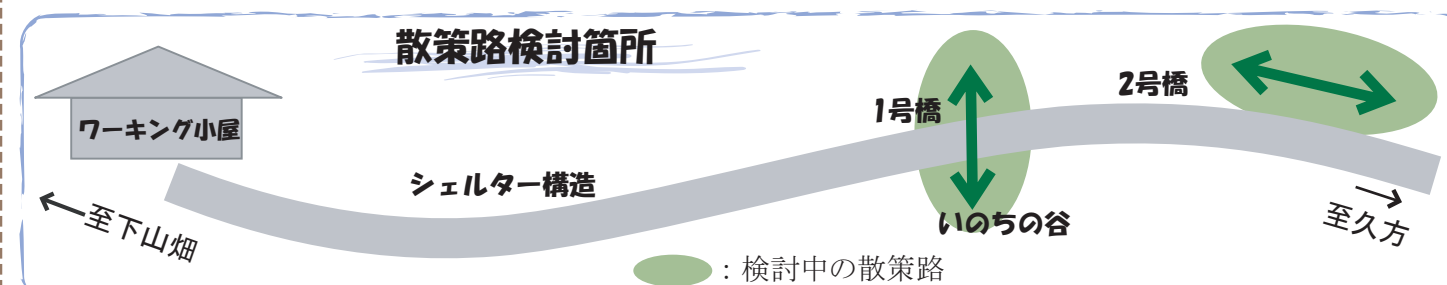
グループ活動では、グループごとにテーマを決めてフィールドワークを行いました。今回は、植物グループと協力して、動物グループでは植生回復の必要な箇所に播種を行い、施工グループではシェルター構造上部の伐採作業を行いました。

第65回 プログラム

1. 前回（64回）の確認
2. 事務局からのお知らせ
 - 2-1. 第5回、第6回相生山緑地の道路建設に係る学術検証委員会の開催について
 - 2-2. COP10の報告
 - 2-3. その他のお知らせ
3. グループ活動

◇ 散策路について

事務局からのお知らせの中で、久方側から道路ぎわへ進入する散策路に関する管理者の意見について報告がありました。施工ワーキングでは、グループ活動を通じて道路ぎわの散策路の検討を行っており、散策路に関する考え方をまとめる時期にきています。



今回の施工ワーキングでの話し合いで、緑地や道路の管理者だけでなく、地域の利用者や相生山で活動する関係者の意見を聞きながら、環境を守りつつ緑地と関わっていく必要があることを確認しました。今後の活動の中で、適切な散策路のあり方を検討していく予定です。

関係者の意見を聴いて決めるべきでは？

将来の利用のあり方も想定して検討していきたいですね。

散策路が道路に接近して、改変面積が大きくなってしまいます。



育ってきた植物が踏まれてしまいます。

散策路の利用と緑地の保全について話し合っていきたいと思います。